

1 基本情報

施設名称	大阪城天守閣
施設所管課・担当	経済戦略局観光部観光課
条例上の設置目的	歴史及び文化に関する資料の収集、保管及び展示並びにその調査研究及び普及活動を行うとともに、市民の生涯にわたる学習活動を支援することにより、市民の文化と教養の向上、学術の発展及び観光の振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	大阪城天守閣の管理運営 天守閣資料の収集・保管及び展示並びに、教育・普及、学校や市民・各種団体との連携、情報発信や広報・宣伝などのほか、建物及び付属設備の維持保全、集客事業の実施など
成果指標	入場者数/利用者満足度
数値目標	242.6万人/5段階評価の内上位2評価の割合が85%
指定管理者名	大阪城パークマネジメント共同事業体 【構成員】 大阪城パークマネジメント（株） （株）電通 読売テレビ放送（株） 大和ハウス工業（株） 大和リース（株） （株）NTTファシリティーズ
指定期間	平成27年4月1日～令和17年3月31日（20年間）
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	242.6万人	85%
年度実績	265.9万人	87.0%
達成率	109.6%	102.4%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	2,659,736	2,402,157	257,579
稼働率	—	—	—

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	—	—	—	—
	計画	—	—		
利用料金収入	実績	1,238,546,723	1,073,232,761	218,349,723	大阪城天守閣の入館者数増による増
	計画	1,020,197,000	642,300,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	299,484,067	252,181,124	58,958,067	大阪城天守閣における各種売上の増による増
	計画	240,526,000	100,037,000		
営業外収益	実績	181,948,351	10,894,556	176,248,351	各種改修工事費用（本市負担）等の収入による増
	計画	5,700,000	—		
合計	実績	1,719,979,141	1,336,308,441	453,556,141	
	計画	1,266,423,000	742,337,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	96,987,266	84,390,361	1,447,266	大阪城天守閣の入館者数増による人件費の増
	計画	95,540,000	74,288,000		
物件費	実績	556,648,346	503,504,275	-122,003,654	・周遊バスの運用変更に伴う諸手数料の減（周遊バス売上（上記利用料金収入に含む）からあらかじめ諸手数料を控除済のため） ・修繕費及び改修費の減
	計画	678,652,000	491,351,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	—	—	—	上記人件費、物件費に含む
	計画	—	—		
営業外費用	実績	176,448,319	10,668,775	176,268,319	各種改修工事費用等による増
	計画	180,000	120,000		
合計	実績	830,083,931	598,563,411	55,711,931	
	計画	774,372,000	565,759,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
入場者数242.6万人	109.6%	B	訪日外国人旅行者を中心に大阪城天守閣の入館者数が増加し、当初の目標を上回る結果が得られた。
利用者満足度5段階評価の内上位2評価の割合が85%	102.4%	B	昨年度に引き続き、各種事業を展開する等、アピール・集客促進努力により、利用者からは目標を超える満足度が得られた。

(2) 管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
入館者数の回復及び利用者ニーズに沿った事業運営と効率的な経営により、収支計画以上の変動納付金が納付された。	A	物価高騰に伴う経費(電気代)の増加分については、本市が一部補填した。

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	施設の管理運営状況について、本市が求める水準に従って維持管理できていた。
事業計画の実施状況	B	概ね事業計画に沿った事業実施が図られている。各種展示事業を実施するとともに、季節ごとの集客イベントを開催し、施設の利用促進を図った。また、令和5年度から引き続き、混雑緩和や待ち列への対応及び暑さ対策に関する取組みを実施した。豊臣石垣館の開館(令和7年4月開館)に向けて、歴史の重層性を身近に感じることができるようイベントの企画や情報発信を行うとともに、開館準備に向けて着実に業務を行った。
施設の有効利用	B	大阪城公園で開催されるイベントをはじめ、他施設・城郭や他の事業等との連携による入館促進策を展開するなど、施設の有効利用について積極的な取組みが実施できている。また、LED化された天守閣のライトアップにより、本市施策の啓発に努めた
社会的責任・市の施策との整合性	B	職員の人権研修を実施するとともに、各種文書の適切な管理が認められることから、一定の評価ができる。また、最寄り駅から大阪城天守閣までのバリアフリールートに掲載したマップ製作や閣外エレベーターの改修工事において、車椅子の利用者や階段の昇降が困難な方に対し昇降補助業務を行うなどバリアフリー対策を実施した。

5 利用者ニーズ・満足度等

大阪城来館者動向調査(令和6年10月25日(金)~27日(日)実施) 非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足の5段階評価 大阪城天守閣の満足度87.0%(非常に満足43%、まあまあ満足44%)
---

6 外部専門家意見

<p>&lt;大阪城公園パークマネジメント事業共通&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国において訪日外国人旅行者数の増加目標が掲げられている中、各施設において、さらなる来園者の増加に伴う混雑緩和や満足度向上が課題となることを見据え、魅力的なナイトコンテンツ及び閑散期における恒例イベントの実施による時間・時期的分散並びに公園施設全体の魅力向上によるエリア内の分散化を図り、国際的な観光地と“市民が誇れる観光地”をめざしてほしい。</li> <li>・収支計画と実績の乖離について、次年度の計画策定時に実績に即した精緻な計画を立て、乖離の縮小に努めてほしい。</li> </ul> <p>&lt;大阪城天守閣&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊臣石垣館の開館準備や、バリアフリー対策の取組みなど評価できる。</li> <li>・引き続き施設等の適切な維持管理や混雑緩和・待ち列軽減への取組みを進めていただき、利用者の安心・安全の確保及び満足度向上に努められ、収益を還元してほしい。また、さらなる訪日外国人旅行者の増加に備え、施設全体における人の動き方をコントロールし、将来的には適切な総入場者数などを定めて、混雑時の入場規制の方法や予約制の導入など具体的な対策を検討していただきたい。</li> </ul>
---

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	入館者数について、当初の目標を上回る結果が得られたほか、目標を超える満足度が得られたことは評価できる。
市費の縮減	A	収支計画以上の変動納付金が納付され、市費の縮減に努めた。
管理運営の履行状況	B+	概ね本市が求める水準で履行ができており、特に豊石石垣館の開館を見据えた各種事業の実施やバリアフリー対策を行うなど本市施策に沿って効果的に事業を実施したことは評価できる。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	訪日外国人旅行者を中心に入館者数が増加する中、利用者ニーズに応じた事業運営などにより、目標を上回る入館者数、目標を超える満足度を達成できたことは評価できる。引き続き施設等の適切な維持管理や混雑緩和・待ち列への取組みを進めていただき、利用者の安心・安全の確保及び満足度向上に努めていただくとともに、さらなる訪日外国人旅行者の増加に備え具体的な対策を検討していただきたい。